

平成 28 年第 4 回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 9 月 6 日（7 日・8 日）

No.	質問者	質問項目（答弁者）
1	勝野 正規 (真政会)	<p>1. いじめ防止の進捗状況について（市民部参事）</p> <p>一括答弁方式</p> <p>可児市いじめの防止に関する条例が制定され 4 年近くが経過するが、4 年間で のいじめ防止条例の効果と、対応の現状・課題について問う。</p> <p>2. 道徳の教科化をいかにいじめ防止につなげていくのか（教育長）</p> <p>一括答弁方式</p> <p>まもなく小中学校では道徳の時間が正式な教科となるが、道徳教育の中でどの ようにいじめの防止につなげていくのかを問う。</p>
2	富田 牧子 (日本共産党 可児市議団)	<p>1. 子育て支援の更なる充実を（健康福祉部参事）</p> <p>一問一答方式</p> <p>可児市に平成 30 年度開館予定の可児駅前子育て・健康・にぎわい空間施設で は、子育て支援を総合的にサポートする仕組みづくりを進めている。その進捗 状況について聞く。</p> <p>2. 可児市教育基本計画について（教育長）</p> <p>一問一答方式</p> <p>「津久井山百合園」事件では、犯人の元職員が障がい者の人権を無視するよう な発言をして、犯行に及んだ。今一度、人権教育、インクルーシブ教育のあり 方について、考えていく必要がある。</p>
3	伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)	<p>1. 災害時の外国籍市民への支援体制について（市民部参事）</p> <p>一括答弁方式</p> <p>熊本地震をみても、大災害時の避難所対策は課題が大きい。外国人が集住する 本市では多文化共生センターなどと連携した非常時体制の強化が必要だ。課題 と対策を質す。</p> <p>2. 黒字はため込まず、国保税引き下げで市民に還元を（健康福祉部長）</p> <p>一括答弁方式</p> <p>5 期連続で、国保特別会計の収支が 4 億円以上の黒字が続いている。高い国保 税になく市民も少なくない。最後の機会である平成 29 年度に、世帯で 1 万円 の国保税の引き下げを検討すべきではないか。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
4	高木 将延 (誠颯会)	<p>1. <u>参議院議員選挙の検証および投票率向上への対策について (選挙管理委員会書記長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>7月に行われた参議院議員選挙において、18歳選挙権に対応した新たな取り組み等を行ってきたが、その検証状況および今後の投票率向上への対策について問う。</p>
5	中村 悟 (真政会)	<p>1. <u>高校野球交流会の実施状況と今後の展開を問う (市民部参事)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>重点事業とされる高校野球交流会の計画状況及び今後の展開、支援計画についての考えを問う。また、平成29年4月からの指定管理者との関連について問う。</p>
6	川上 文浩 (誠颯会)	<p>1. <u>地域防災力向上に向けた取り組みについて (総務部長・建設部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>地球温暖化による影響と考えられる異常気象による災害が全国各地で起こっている。また熊本地震にみられるような、過去に前例がない地震災害も起きうる可能性が出てきた。本市における地域防災力向上について問う。</p> <p>2. <u>2020東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツツーリズムについて (市民部参事・観光経済部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>リオデジャネイロオリンピックは過去最多の41個のメダルを獲得するなど東京開催へ向けて雰囲気盛り上がる結果となった。オリンピック・パラリンピックを契機とした地域活性化について問う。</p>
7	板津 博之 (誠颯会)	<p>1. <u>本市の落雷害対策について問う (総務部長・市民部参事・教育委員会事務局長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>近年、局所的な集中豪雨が多発傾向にあり、雷を伴うものも少なくありません。雷害対策も自治体として対策に取り組んでいかなければならないリスクの1つと考えるが、本市の雷害対策について問う。</p>

No.	質問者	質問項目（答弁者）
8	山田 喜弘 (可児市議会 公明党)	<p>1. 本市の障害者差別解消法の取り組みについて（市民部長・健康福祉部長・総務部長） 一括答弁方式</p> <p>日常生活用具給付等事業に、大活字図書やデジタル録音図書「DAISY図書」を対象品目に加え、購入費用の助成や図書館において、これらの図書を増やし、視覚障がい者のための取り組みをすべきである。</p> <p>2. 本市の住民サービスと魅力向上について（総務部長・観光経済部長） 一括答弁方式</p> <p>個人番号カードの申請機能付き写真機の設置、観光アプリ等作成、記念オリジナル婚姻届けの配布やご当地ナンバープレートの交付で、住民サービスの向上と本市の魅力アップの取り組みを問う。</p>
9	野呂 和久 (可児市議会 公明党)	<p>1. 特定検診とがん検診等について（健康福祉部長・健康福祉部参事・教育長） 一問一答方式</p> <p>「健康かにプラン21」には、健康とは心身のバランスが取れ、かつ社会的な充実も得られる状態としている。4つの課題の1つである「健康づくり・健康診査について」の特定検診・がん検診等の本市の取り組みを問う。</p>
10	天羽 良明 (誠颯会)	<p>1. 50年後の本市の公共施設について（企画部長） 一括答弁方式</p> <p>可児市公共施設等マネジメント基本方針（本編）の今後について</p>
11	山根 一男 (市民の声)	<p>1. リニア中央新幹線の当市走行部分についての現状進展状況と今後の対応（建設部長） 一括答弁方式</p> <p>2027年開業を目指すリニア中央新幹線について期待が高まる一方、様々な問題点が指摘されている。可児市走行部分について、大萱・大森各地区の現状進展状況や課題、今後の市の対応方針等について問う。</p> <p>2. 豪州レッドランド市との交流事業について（観光経済部長） 一括答弁方式</p> <p>昨年、豪州レッドランド市とは協定書を結び、本年度は中高生による先方への訪問も実現した。子どもたちの機会を保障し、さらに夢と関心を呼ぶための無償枠の提案および、今後の両市の関係性について問う。</p>

No.	質問者	質問項目（答弁者）
12	田原 理香 （誠颯会）	<p>1. 可児市キッズクラブの現状と今後のあり方を問う（健康福祉部参事・教育委員会事務局長）</p> <p>一括答弁方式</p> <p>放課後児童クラブの目的は、児童福祉法によれば「適切な遊びと生活の場を与え、児童の健全育成を図る」とある。市においてはこれを、どう展開しているのか、総合計画と教育大綱等照らしあわせて具体的な説明を求む。</p>
13	渡辺 仁美 （市民の声）	<p>1. コミュニティバスの日曜等の運行について（建設部長）</p> <p>一問一答方式</p> <p>さつきバスと電話で予約バスの運行および利用の現状を見据え、運行日拡大ならびに福祉から観光までの利用目的も視野に入れながら本市の地域交通の全体構想と今後の整備について問う。</p> <p>2. 最高の小学校英語教育を可児市が行うために（教育長）</p> <p>一問一答方式</p> <p>子どもたちが、「どのように学ぶか。なにができるようになるか」が重視され、日本の小学校英語教育もその手法において大きく変わる時が来ている。そこで改めて本市の小学校英語教育について問う。</p>

この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。